

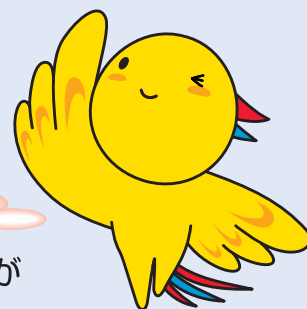
## 活動している人へ [活動を高め、支える] [活動をつなぎ<sup>ひら</sup>広げる]

### ⑤交流・連携

## Q23 いろいろなグループと交流するには？

### A23

### 各種イベントや大会に積極的に参加



1つのグループ、団体に活動するより目的を同じくするたくさんのグループ、団体に連携して取り組んだ方が効果的な場合が多くあります。

お互いに協力して、足りない部分は補い合ったり、情報交換をしたりとメリットは大きいはずです。

そのためには、普段から人とのつながりを持っておくようにし、いろいろな場所に出かけていって人や団体とのかわりを持つように心がけることが大切です。

県内各地で行われているイベントや大会、会議などに積極的に参加して、他の団体のメンバーと顔なじみになっておくとういでしょう。同じ志を持つ人や団体が集まる全国組織などに加入することによって、全国各地の人や団体と交流していくという方法もあります。

また、兵庫県で設置している地域づくり活動サポーターは、活動に取り組まれている皆さんのネットワークづくりをしています。さまざまな分野で活動している団体のことも詳しいので、一度相談してみるとよいでしょう。

### 活動団体からの一言アドバイス

本来の活動以外にも、ひょうご環境創造協会での講師、兵庫県国際交流協会でのボランティア活動、防犯協会での少年補導員、兵庫県スポーツ少年団の認定講師など、自分の得意分野や能力を生かせると感じたら、積極的にボランティアとして協力しています。

人から頼まれたら気軽に引き受け、どんどん外へ出かけていくことで、いろいろな人や団体とのつながりができます。

**人の頼みは何でも気軽に引き受けます**

### 県の支援施策・事業

◇地域づくり活動サポーター：各県民局県民運動担当課（54ページ参照）